

明日への飛躍に挑む!

有力販社物語

会社と製品

今回の「有力販社物語」には、マークテック株式(本社・東京都大田区大森西四丁目17番35号、TEL・03-3762-4451、松川英文社長、資本金・20億7861万円)に登場していた。

「パーチェック」「エッチェック」などで同市場を牽引するトップメーカーとしておなじみの存在だろう。

今回からこのような同社の「会社と製品」を紹介していきたい。

マークテック株式会社は「品質保証を通して社会に安全と安心を提供する」を企業理念とする、非破壊検査・マーキングの総合メーカーである。非破壊検査用の金属探傷剤・装置、および、マーキング用製品、装置を幅広く取り扱っている。近年は海外進出も活発化、シェア世界一を目指すとしている。エアゾール金属探傷剤においては、「ス

非破壊検査とは、様々な部品や製品を壊さないで、微細な欠陥を見つけて出し、破壊事故を未然に防ぐ技術である。自動車、鉄道、飛行機や、橋梁、発電所、化学プラント等の事故防止に重要な役割を果たし、人間で言えば健康診断に相当する、我々の安全な生活に無くてはならないものである。日本にこの検査方法が本格的に紹介されたの

マークテック

その1

金属探傷剤の最大手

中国・タイ工場が稼働 世界シェアNo.1に挑戦

中国・タイ工場が稼働 世界シェアNo.1に挑戦



東京・大田区の本社社屋

は1952年頃のこと。この時期に同社は研究所を設け、非破壊検査用品の生産研究に着手した。

て1987年、特殊塗料(株)は、(株)マークテックを吸収合併し、社名を現在のマークテック株式会社(社信勝マークテック(06

市近郊に本社・工場を建設。10年、中国上海市に独資会社マークテックチヤイナを設立、11年タイ・バンコクにマークテックアジアを設立、そして昨年2012年には中国上海市奉賢区およびタイ国チャチェンサオ県ゲートウェイシティ工業団地に、それぞれ新工場を建設し現地生産を開始している。一方、国内拠点としては、1999年に千葉県成田市大栄工業団地に成田工場を建設。また04年、営業拠点として東日本サービセンタール(東京都大田区)と西日本サービセンタール(大阪府吹田市)を開設している。日本、韓国、中国の4拠点での生産体制を確立し、世界戦略を加速。同社は、「世界シ

エアナンパーソンを目指す」としている。従業員数は連結で218名、単体118名。同社によると「2012年12月期の連結売上高は約52億円。今年は、鉄鋼、自動車、プラント向けそれぞれが回復しており、売上高は約58億円を見込んでいる」という。非破壊検査とマーキングの販売構成比率はおおよそ6対4。非破壊検査用の金属探傷剤・装置は、鉄鋼関連向け・自動車関連向け・重工業プラント向けに、それぞれ約3割ずつ販売していると観測される。

次号において、マークテックが展開する金属探傷剤をはじめとするエアゾール製品群を紹介していく。



最新事情の紹介!

紹介!